

2.9 環境問題に関する情報の量や質への満足度、取得方法

環境問題に関する情報への満足度を項目別に聞いたところ、「(まあ)満足している」「十分満足している」及び「まあ満足している」の合計)という割合が最も高かったのは、「あなたが住んでいる地域の環境の状態に関する情報」の47.6%となった。次いで、「暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動」(35.2%)、「日常生活が環境に及ぼす影響」(34.4%)が多くなった。

項目別ではなく総合的な環境問題に関する情報への満足度をみると、「(まあ)満足している」割合は33.6%となり、前年度(29.8%)よりも満足度は高まっている。

項目別についても時系列でみると、全ての項目で前年度よりも高い結果となった。特に「地域環境の情報」が最も大きく増加をした。年代別では60歳以上の「(まあ)満足している」が35%程度、地域別では北陸と中国・四国が38%程度とやや高い割合となった。

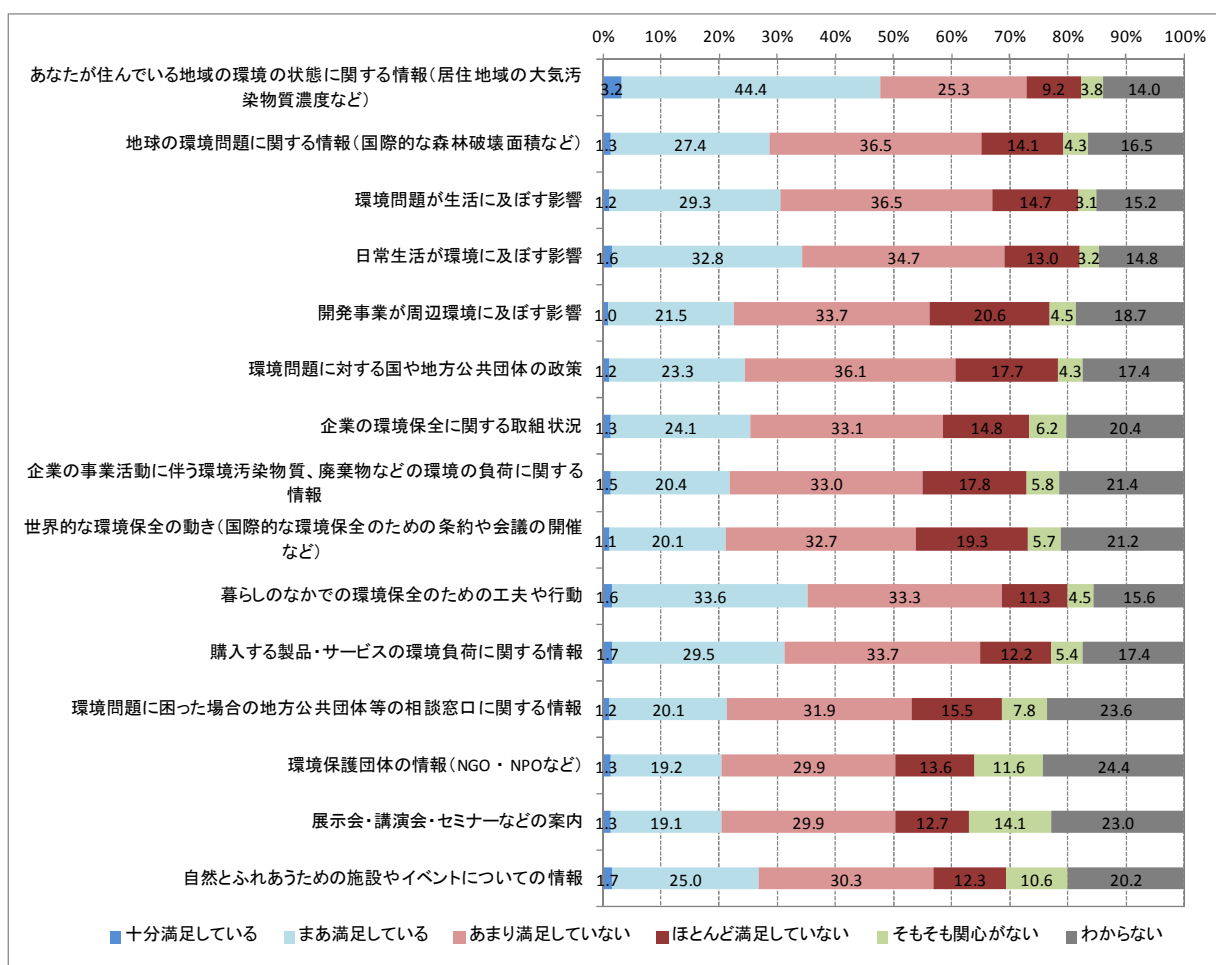


図 45 環境問題に関する情報への満足度 (情報別)

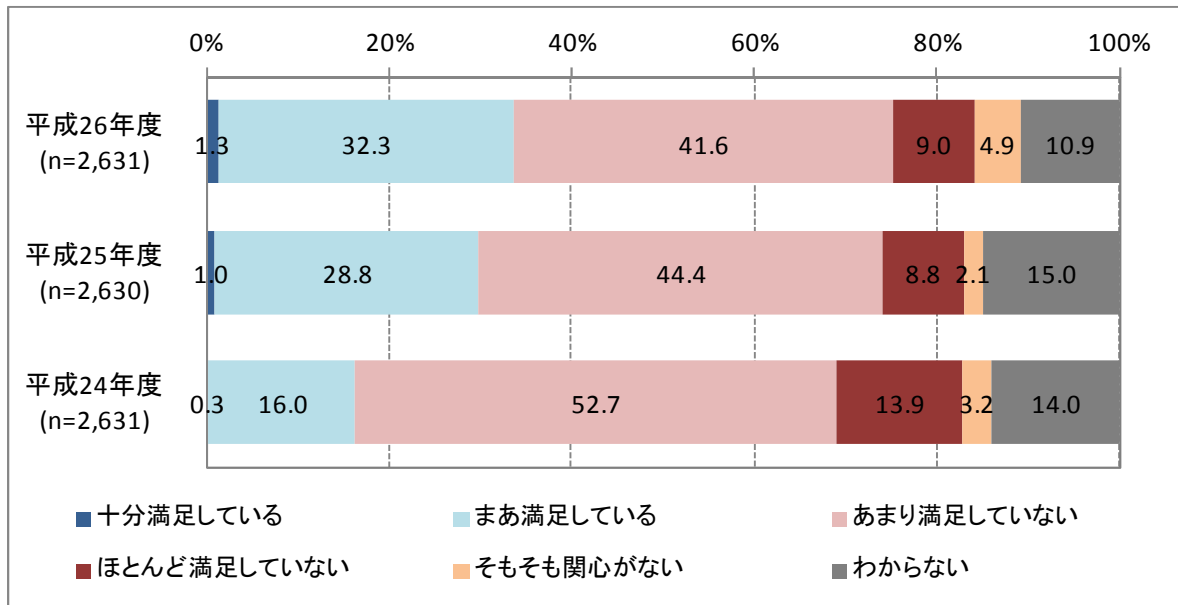


図 46 環境問題に関する情報への満足度（総合、時系列）

※「そもそも関心がない」は平成24年度では「そもそも満足していない」となる。

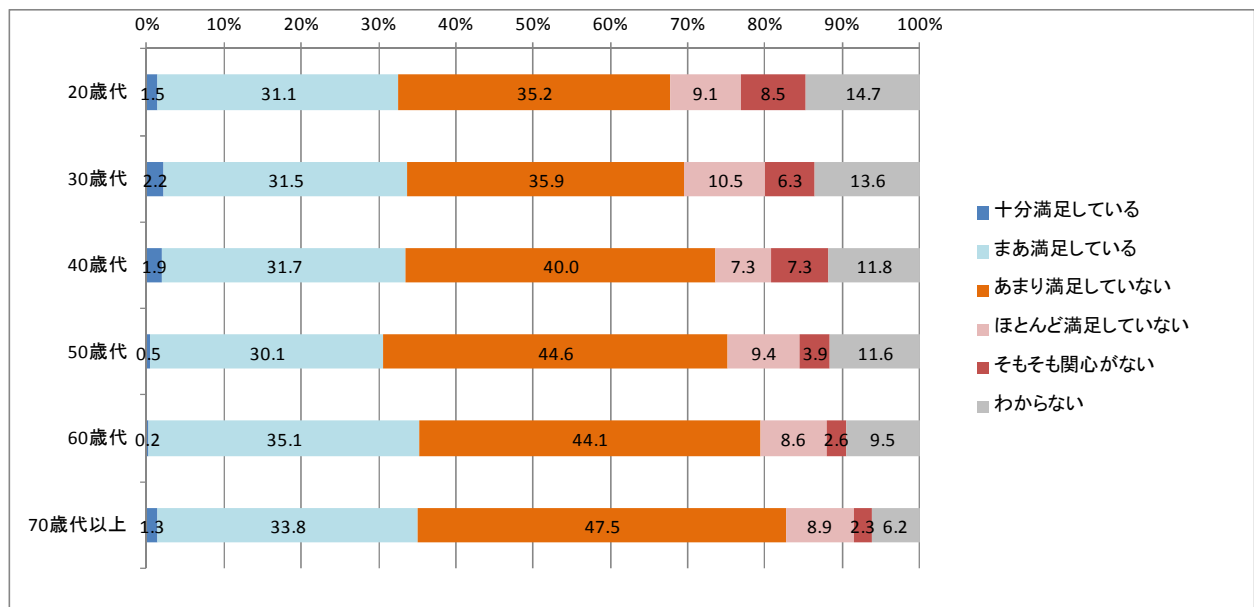


図 47 環境問題に関する情報への満足度（総合、年代別）

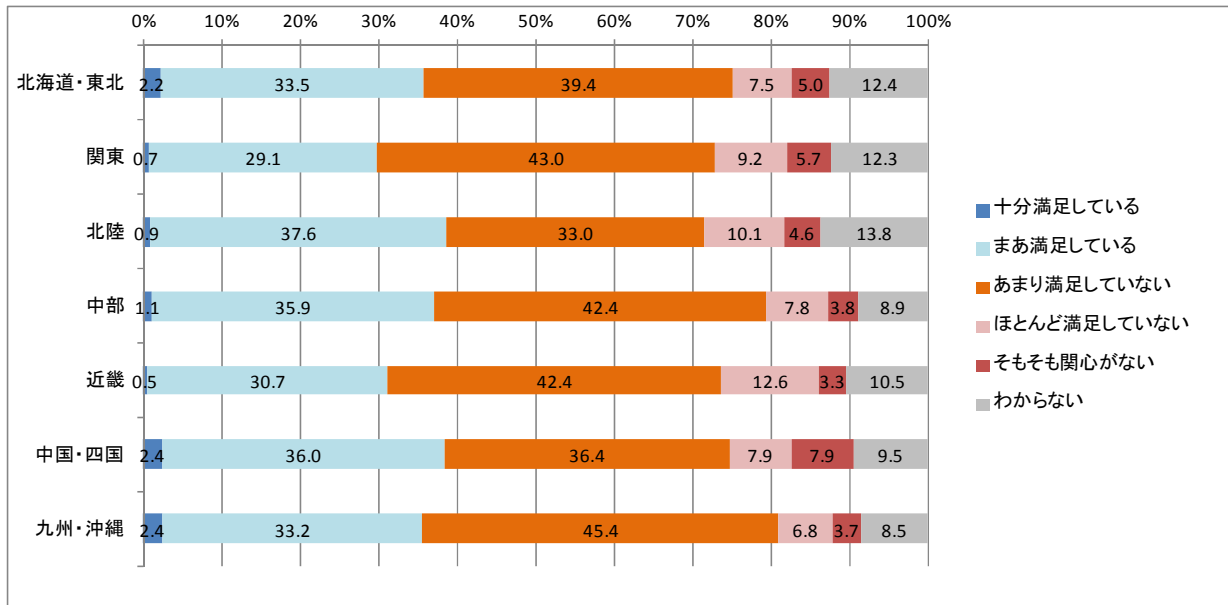


図 48 環境問題に関する情報への満足度（総合、地域別）

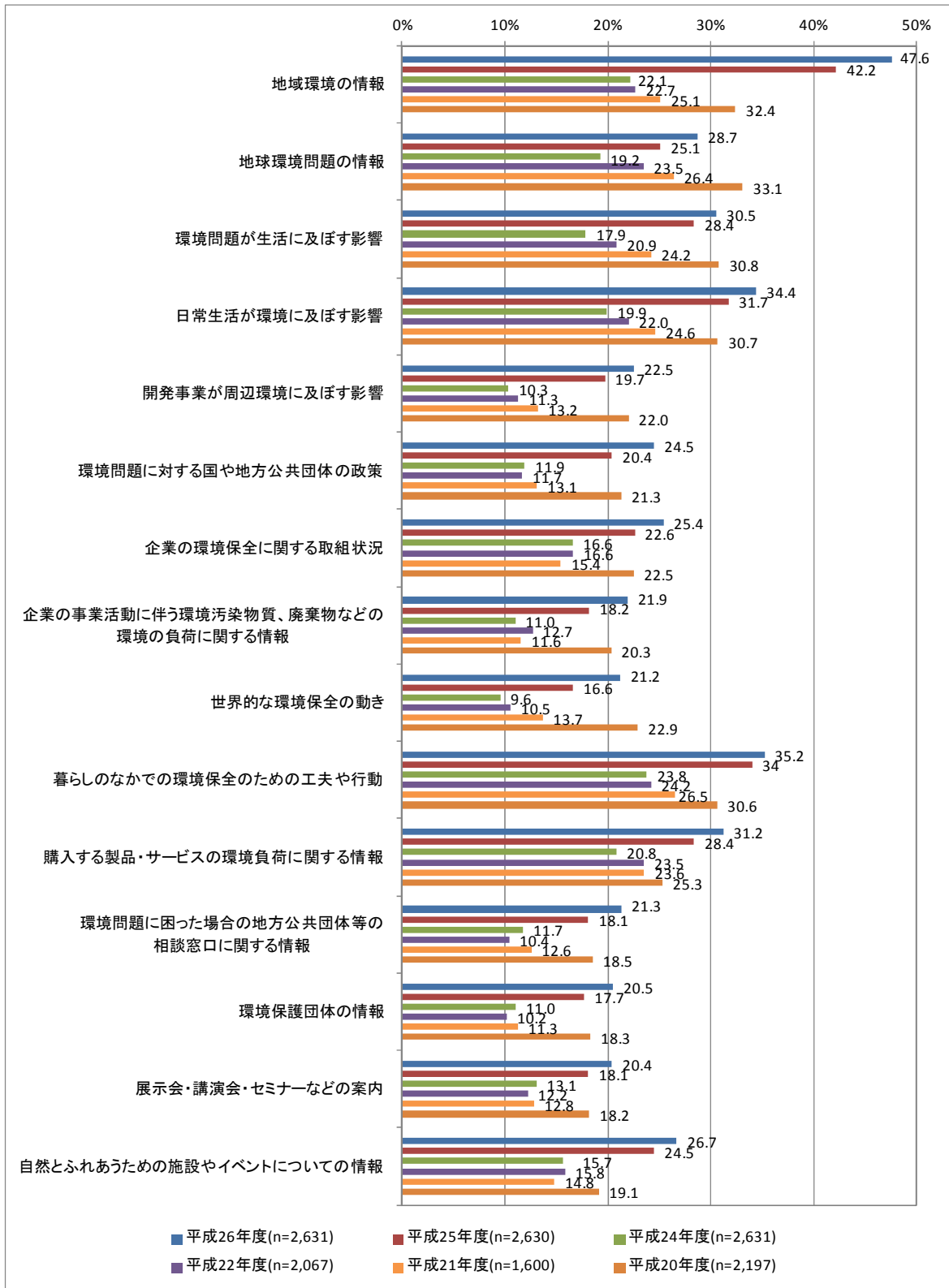


図 49 環境問題に関する情報へ満足している割合（情報別、時系列）

※「十分満足」＋「まあ満足」の割合

※今年度より選択肢に括弧書きで説明を追記するなど、文言が多少異なる。グラフは過去からの簡略な選択肢を利用

環境問題に関する情報の取得方法は、ほとんどの項目で「テレビ」が最も多くなったが、次いで「新聞」が多くなった。「ホームページ」、「SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）」、「Web上のニュース」、「メーリングリスト」を合計すると「テレビ」、「新聞」とも同程度になる項目もある。

環境問題に関する情報として満足度の高かった2項目（「あなたが住んでいる地域の環境の状態に関する情報」及び「暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動」）について、年代別に情報の取得方法をみたところ、年代による差がみられた。

「あなたが住んでいる地域の環境の状態に関する情報」については、50歳代までは「テレビ」の割合が最も高くなった。60歳代以上では、情報を得ている場合「新聞」の割合が最も高く3割を超えたが、20歳代から40歳代では「新聞」の割合は2割未満となった。

「暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動」については、70歳代未満では情報を得ている場合「テレビ」の割合が最も高くなった。70歳代以上では、「新聞」が最も高い割合（41.9%）となった。

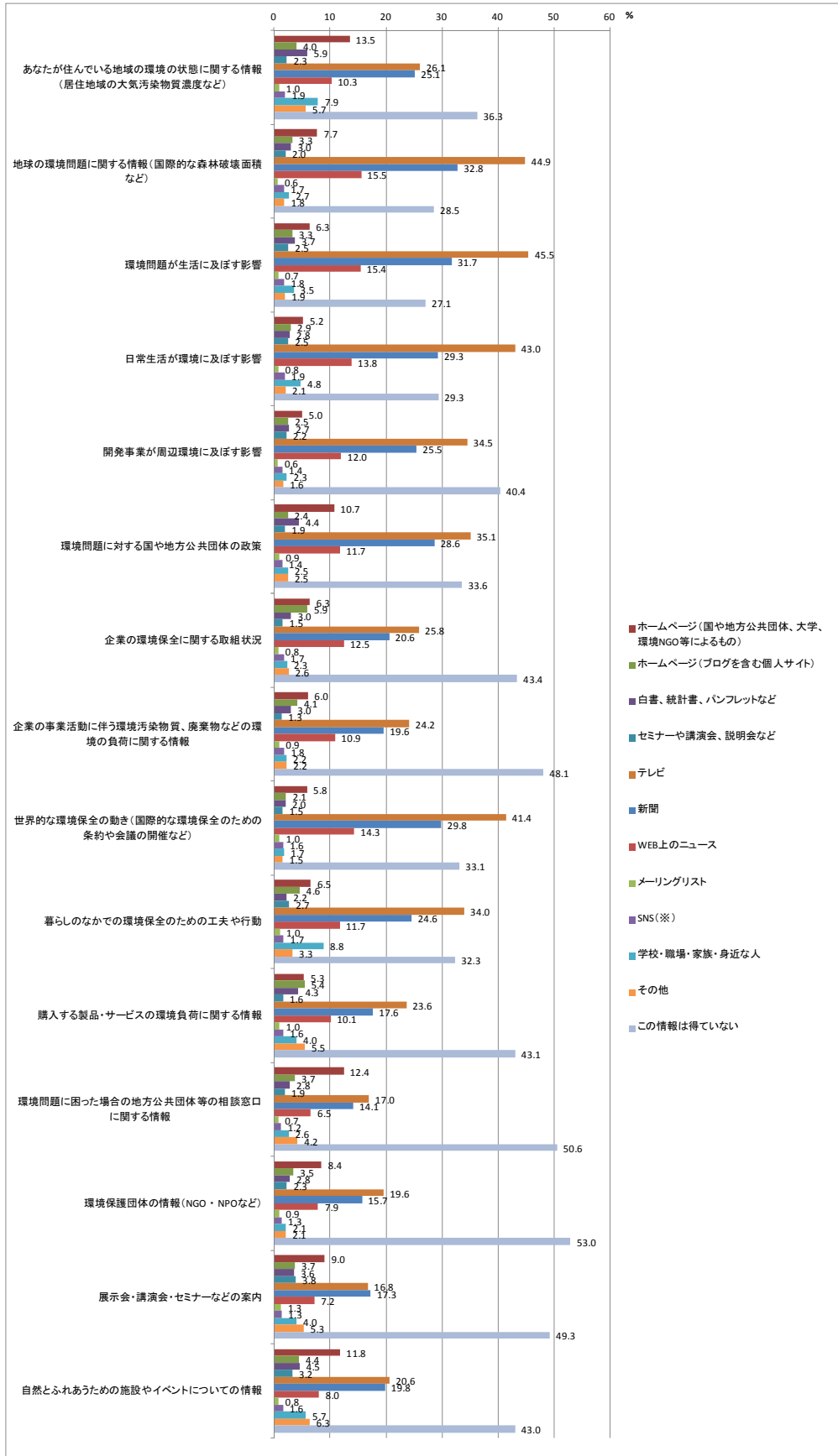


図 50 環境問題に関する情報の取得方法

【あなたが住んでいる地域の環境の状態に関する情報（居住地域の大気汚染物質濃度など）】

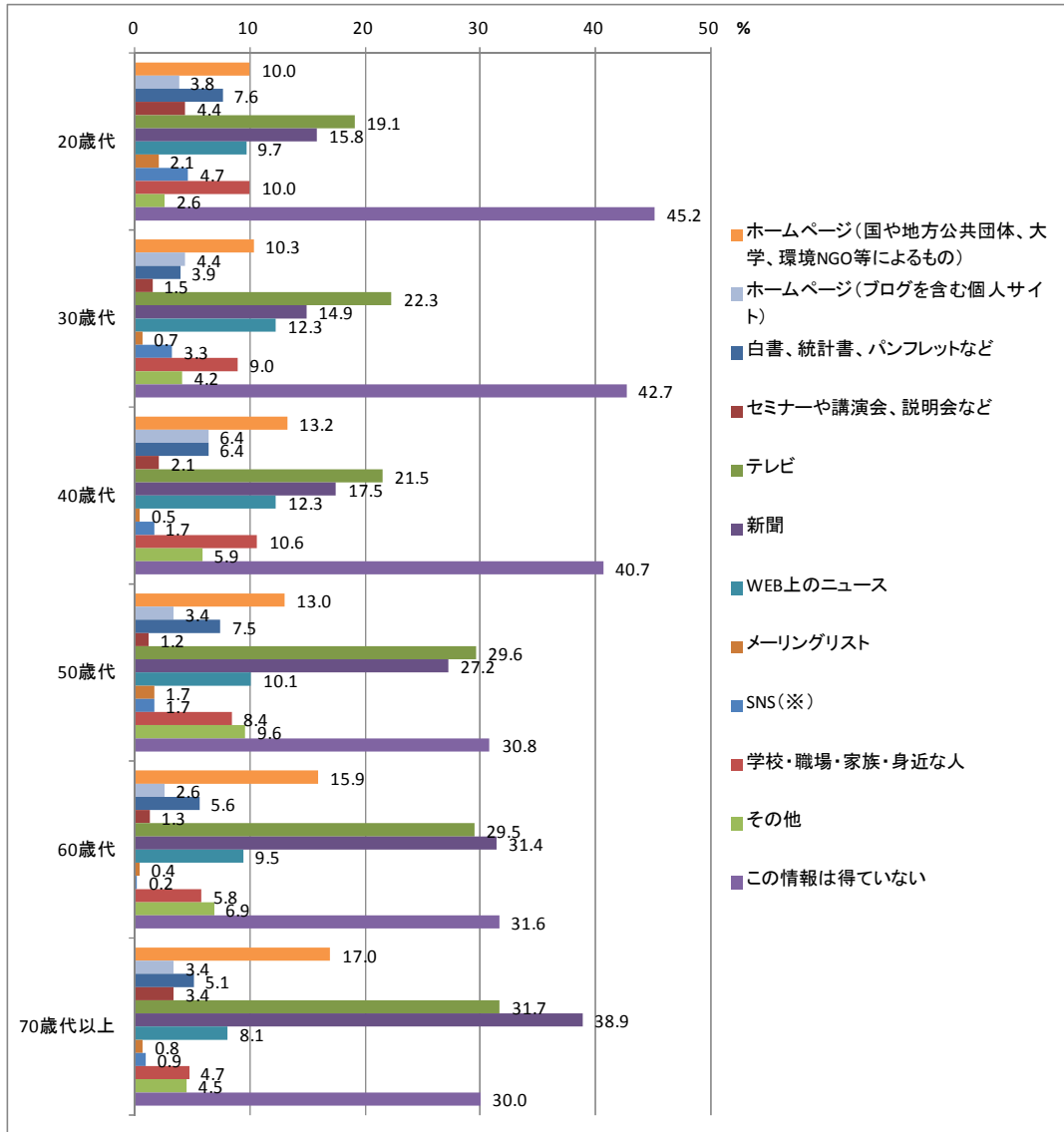


図 51 環境問題に関する情報の取得方法（年代別）

※満足度の高かった上位2項目について

【暮らしのなかでの環境保全のための工夫や行動】

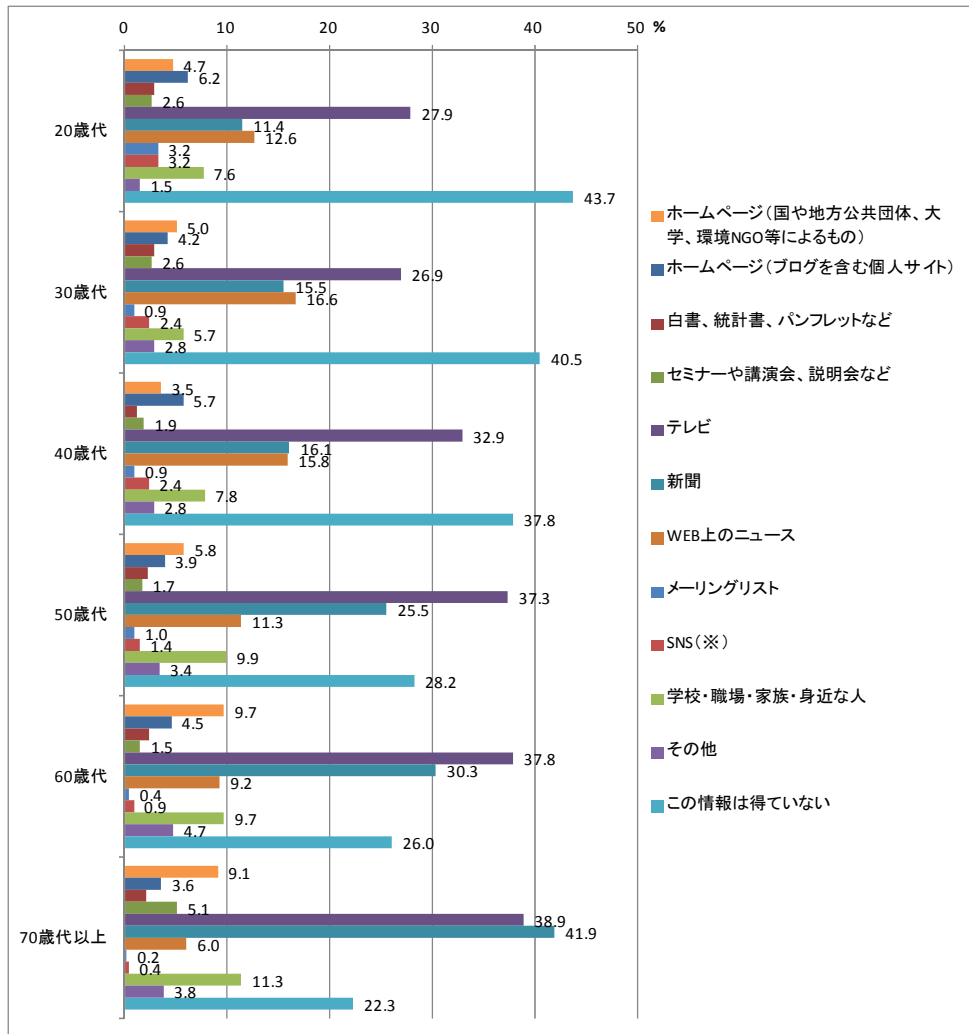


図 52 環境問題に関する情報の取得方法（年代別）

※満足度の高かった上位2項目について

1～2年前と比べて、環境情報に関する興味が増しているかどうかを聞いたところ、以前よりも興味がある人の割合（「以前よりもとても興味がある」＋「以前よりも少し興味がある」の割合）は37.2%となった。また、年代別では高い年齢層で「興味がある」人の割合が増している傾向にあることがわかる。地域別では大きな差異はみられないが、九州・沖縄でやや増加傾向にあることがわかる。

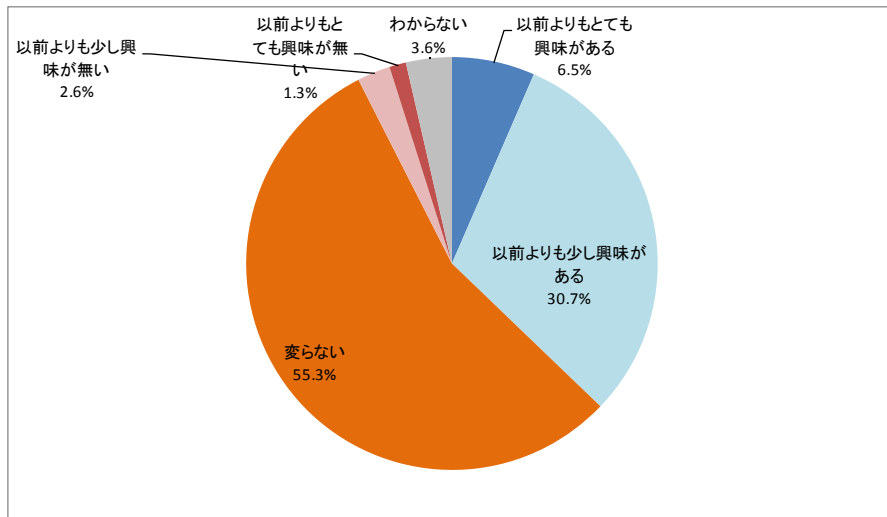


図 53 環境情報に関する興味

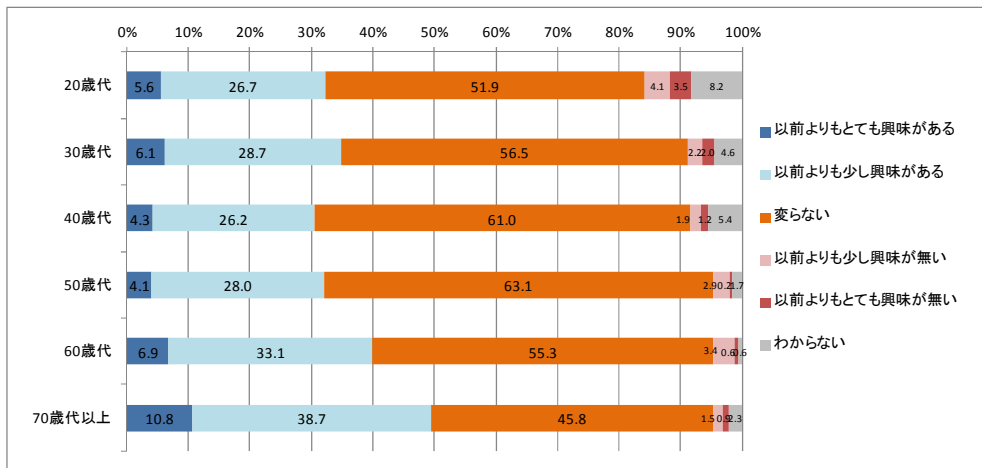


図 54 環境情報に関する興味（年代別）

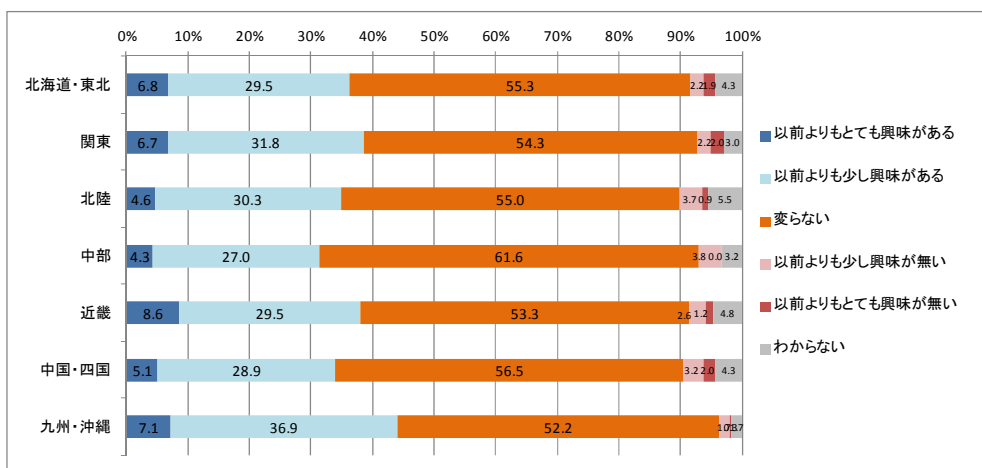


図 55 環境情報に関する興味（地域別）

1～2年前と比べて、環境情報全般に関する量や質についての満足感に変化があったかどうかを聞いたところ、「変らない」が最も多く71.7%となった。年代別では70歳代以上が「満足度が高まった」（「以前よりとても満足度が高まった」＋「以前よりも少し満足度が高まった」）の割合が21.7%と他の年代に比べやや高くなった。地域別では北陸を除いては10%以上が「満足度が高まった」となっている。

「満足度が高まった」（「以前よりとても満足度が高まった」＋「以前よりも少し満足度が高まった」）とした人に、環境情報全般に関する量や質についての満足感に変化があった理由を聞いたところ、「以前よりも情報の質がよくなったと感じるから」が41.8%と最も多くなった。「以前よりも情報の質がよくなったと感じるから」との回答は、年代別では50歳代が58.8%、地域別では北海道・東北が55.6%と特に高い値となった。

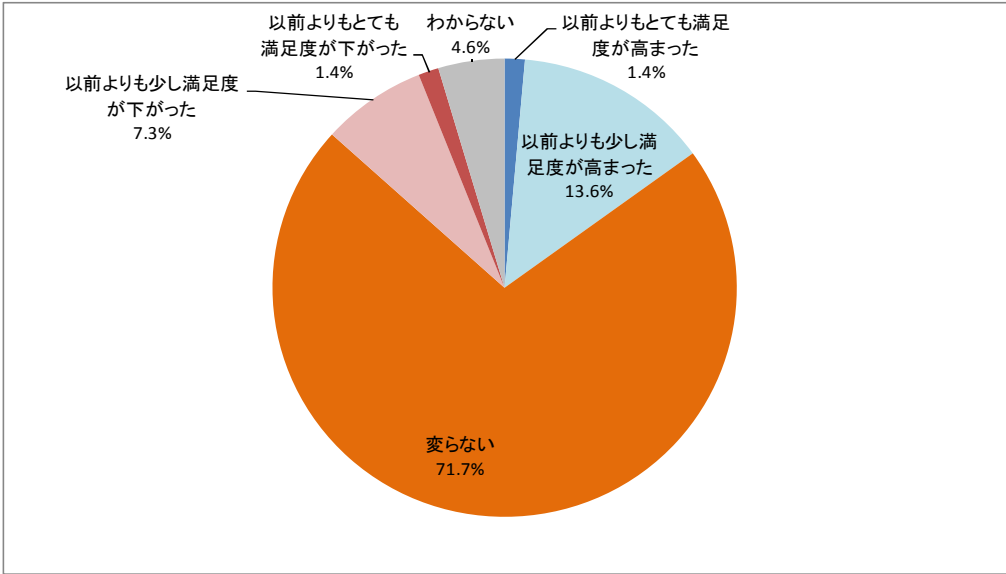


図 56 環境情報に関する満足度の変化

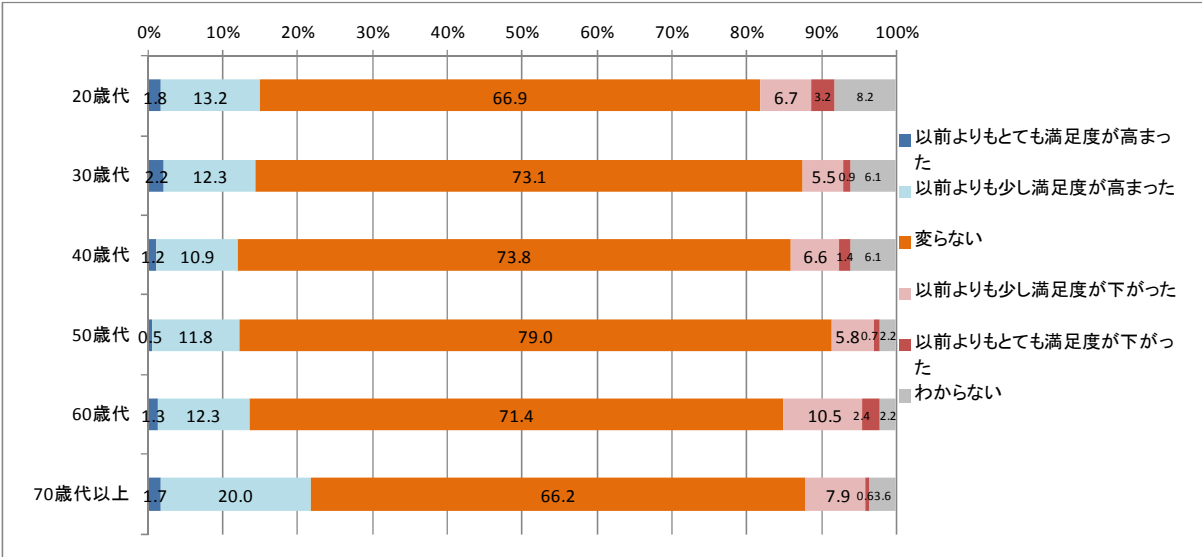


図 57 環境情報に関する満足度の変化（年代別）

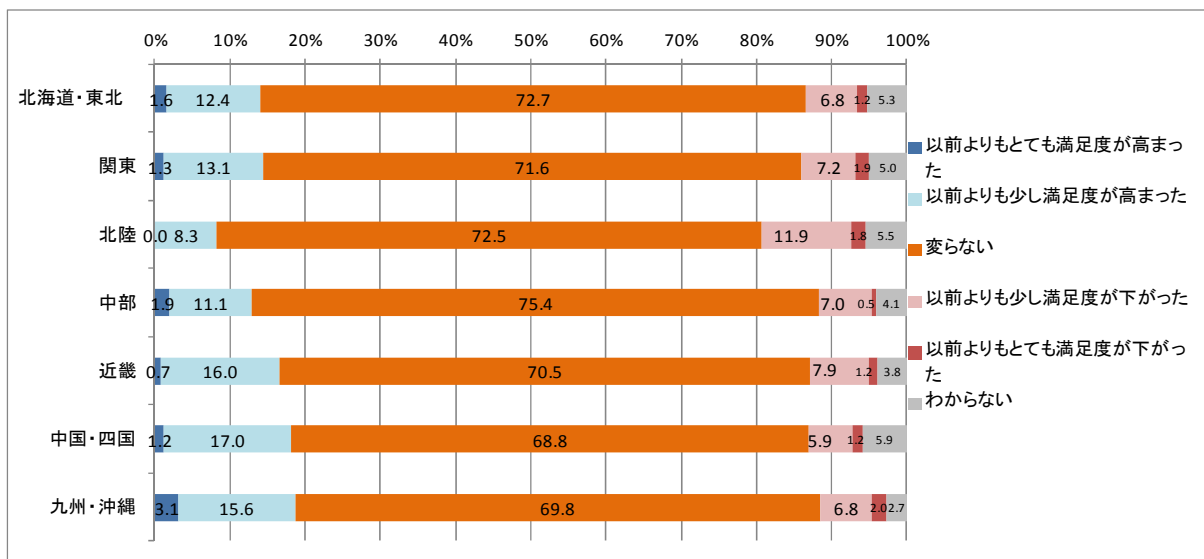


図 58 環境情報に関する満足度の変化（地域別）

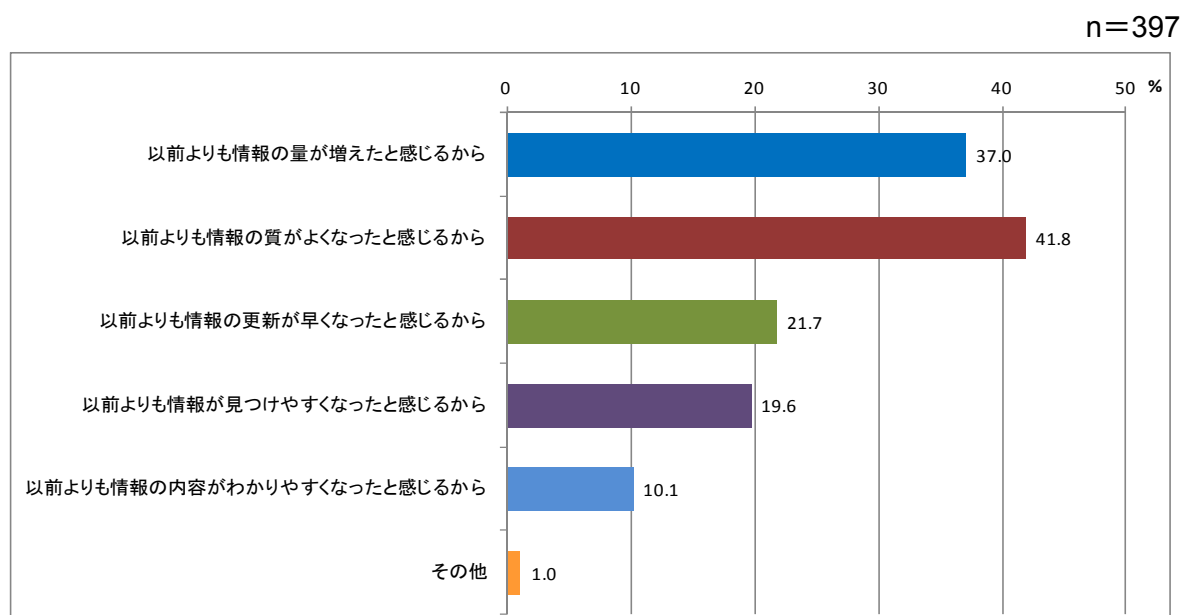


図 59 環境情報に関するの満足度の変化の理由

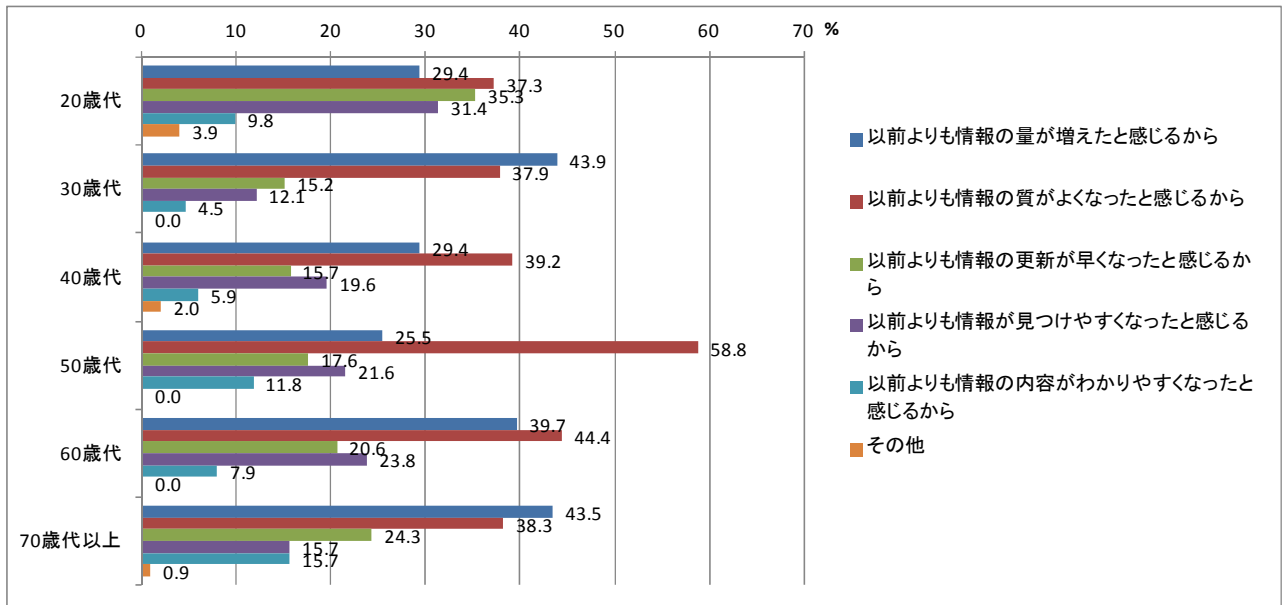


図 60 環境情報に関する満足度の変化の理由（年代別）

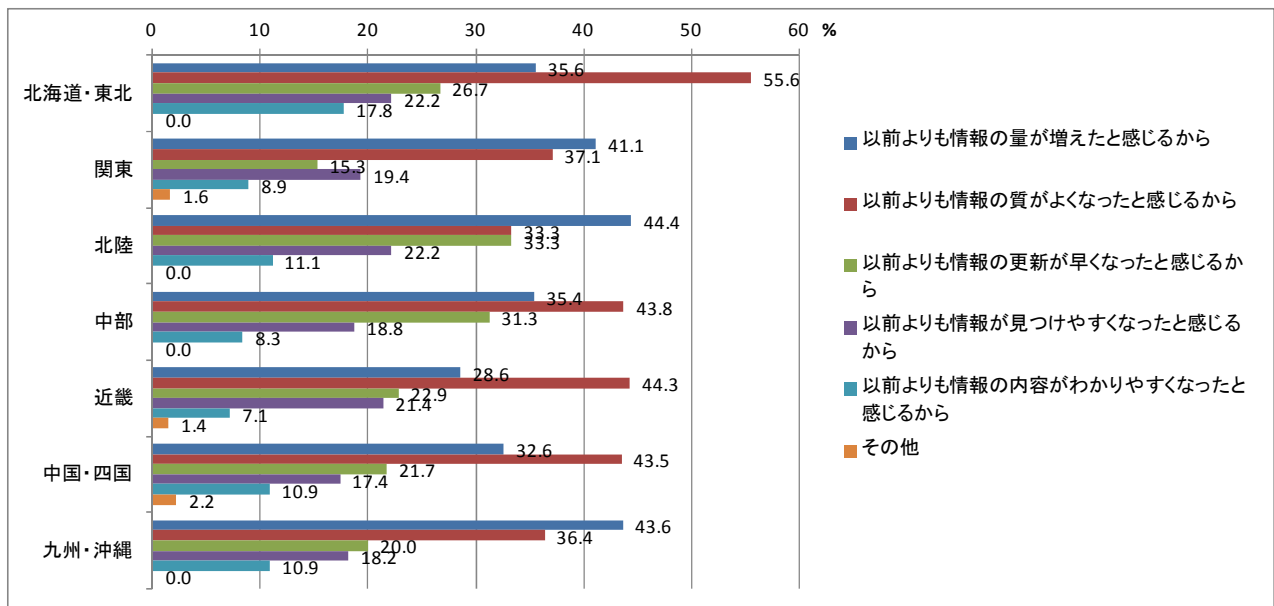


図 61 環境情報に関する満足度の変化の理由（地域別）